

令和6年5月号 下忍小学校だより



下忍小タイムズ

【学校教育目標】 自ら学び やさしく たくましく

【目指す学校像】 みんなでつくる 笑顔輝く あたたかな学校

〒361-0037 行田市大字下忍 2451 番地 TEL:048-556-2404 児童数:81名



青少年赤十字登録式を終えて

平井 薫

《4月25日(木) 全体朝会・JRC 登録式より》



本日、JRC 委員会児童の司会進行で「青少年赤十字登録式」を行いました。登録式には青少年赤十字ボランティア課の方が来てくださり青少年赤十字(Junior Red Cross)についてのお話を直接お聞きしました。

青少年赤十字(JRC)は、2024年5月5日に創設102年を迎えます。『赤十字はアンリー・デュナン(スイス人:第1回ノーベル

平和賞受賞者)が提唱した「人の命を尊重し苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし世界192の国と地域に広がる赤十字・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織です。』(日本赤十字社ホームページから引用) 様々な理由で十字のマークを使えない国においては「赤い月のマーク」や「赤いひし形のマーク」を用いています。因みに赤十字マークはスイス国旗の色を反転させたものです。



青少年赤十字が世界に広がる中で、日本では1922年に滋賀県の守山小学校少年赤十字団が、日本で最初の青少年赤十字とされています。埼玉県でも同年に熊谷市内の3つの小学校において全国2番目の速さで赤十字少年団が結成され活動を始めたそうです。

今年度から、飼育・栽培委員会は「JRC委員会」と名称を変更しました。青少年赤十字の一員として、児童一人一人が人に言われてから動くのではなく、JRCの態度目標である「気づき、考え、実行する」ことを目指します。この態度目標は、本校の学校教育目標「自ら学び やさしく たくましく」にもつながるものと考えます。

★児童の様子等をホームページで紹介します。「行田市立下忍小学校」で検索、または、右側のQRコードを読み取ってご覧ください。

